

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国際連合食糧農業機関拠出金 (任意拠出金)			担当部局庁	中東アフリカ局・国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始			担当課室	中東第一課 国別開発協力第三課			課長 長岡 寛介 課長 貴島 善子	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅶ－3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第3号			関係する計画、 通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アフリカの角地域において、2011年には60年に一度と言われる大干ばつが発生したが、2012年に入っても干ばつが長期化、深刻化し、難民への人道支援のニーズが引き続き高く、右支援を行うもの。また、南スーダンにおいては、2012年に入って南スーダンが石油生産を停止したことにより財政難が生じている結果、再定住支援がほとんど行われておらず、帰還民への緊急的支援を行うもの。 イスラエルとパレスチナについては、2012年におけるガザ地区の交戦やパレスチナ全体(西岸及びガザ)の深刻な経済・社会事情の悪化を受け、農業、水産業、灌漑等を中心に食料安全保障のための支援を行うもの。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	エチオピアにおいて、食料生産復旧のための農業資機材の供給や家畜への感染症予防支援を行う。南スーダンにおいては、帰還民120万人を対象とした食料生産能力向上のための総合的な畜産、農業等分野における支援を行う。 パレスチナ(西岸及びガザ)において、水産養殖施設整備、研修、灌漑・農業設備の修復、食料安全保障にかかるデータ収集等を行う。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算		—	—	—			
		繰越し等		348	1,134				
		計		348	1,134				
	執行額		348	1,134					
	執行率(%)		100%	100%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	【成果目標】 対象地域における食料安全保障の改善 【成果実績のはかり方】 ①(エチオピア)対象世帯のうち、所得が向上した農家世帯数の割合 ②(南スーダン)食料生産能力が改善された世帯数 ③(パレスチナ)食料生産能力が改善された世帯数		成果実績	①% ②世帯 ③世帯		集計中	実施中		
			達成度	%					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	【活動指標】 ①(エチオピア)供給された農業資機材供与等の回数 ②(南スーダン)食料生産向上に関する訓練や機材供与等の回数 ③(パレスチナ)研修・技術指導や設備修復等の回数・件数		活動実績 (当初見込み)	①回数 ②回数 ③回数		集計中	実施中	—	
					()	()	()		
単位当たり コスト			算出根拠						
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	FAOIは、緊急事態に対応する一方で、長期的な開発のための食料へのアクセス確保を目指す国連の専門機関であり、国際社会の関心が高いアフリカの角地域の干ばつへの対応のため、FAOを通じて我が国が同地域における食糧安全保障のため、包括的な支援を行うニーズは大きい。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	FAOIは効率的・効果的な事業の実施に努めており、本案件の予算の使途は、真に必要な活動に限定されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	FAOIは、本案件の実施にあたり、JICAが実施しているネリカ米普及のプロジェクトや、FAOが過去に実施した案件の成果をもとに、右教訓を踏まえつつ、具体的な成果目標を設定し、効果的・効率的に実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果						
	現地大使館との緊密な連携を通じて、引き続き効率的な事業の実施を求めていく。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	98